

# 1. オフィスユニフォームの現状

オフィスユニフォームマーケットの縮小傾向は否めない

- ・ 就業人口の低減
- ・ IT化・DX化の促進
- ・ 働き方改革によるリモートワークの定着
- ・ ジェンダーフリーなどの社会的問題
- ・ 企業側の経済的負担・経費圧縮
- ・ 自由度・個性の重視

## 2. オフィスユニフォームのメリット・デメリット

	メリット	デメリット
着る人	<ul style="list-style-type: none"><li>・公私のけじめ</li><li>・統一感の醸成</li><li>・経済性(個人負担軽減)</li><li>・毎日何を着ていくか選ぶのが面倒くさい</li><li>・快適さ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・着替えが面倒くさい</li><li>・下に見られる(事務職のイメージ)</li></ul>
着せる人	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業イメージ</li><li>・セキュリティ</li><li>・作業効率</li><li>・公私のけじめ</li><li>・CSR(Well-Being)企業イメージ</li><li>・SDG'S(サステイナブル)のアピール</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・支給されない人(男性社員等)からのクレーム・不公平感</li><li>・自由度が失われる</li><li>・選定のプロセスが面倒くさい</li><li>・コスト</li></ul>
見る人	<ul style="list-style-type: none"><li>・安心感・高揚感</li><li>・統一感(好感)オリンピック開会式</li><li>・セキュリティ(JP・JR・AIRLINE等)</li><li>・識別性</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・昭和のイメージ(?)</li></ul>

## 3. 今後求められるオフィスユニフォームの方向性

### ① デザイン性

かっこいいもの、ニューノーマル、私服感覚、ユニバーサルデザイン、既存ユニフォームとのハイブリッド、先進的デザイン

### ② 機能的性

機能素材、動きやすさ、快適性の向上

### ③ ジェンダーレス

女性だけでなく男性にも支給、ネーミングの再考

### ④ 多様性

Xデーに着用する『制服』という考え方、選択できるバリエーション

### ⑤ 社会性

サステイナブル、リサイクル、カーボンニュートラル、再生繊維  
リユース・リサイクル

## 4. NUCと会員による今後の活動アイデア

- ・ 政府・国の機関と連携した企業・マーケットへの  
ユニフォーム情報発信
- ・ ユニフォーム文化の啓蒙・普及・発信
- ・ SNSを活用したデジタルプラットフォームの構築
- ・ 機能性ユニフォームの実現に向けた研究開発
- ・ 誰でも着用出来るユニバーサルデザイン
- ・ 着る人・着せる人・見る人に向けたマーケット調査